

レディメイド講習コース

Ⅱ 疲労が少なく、安全な「ものづくり」の向上に向けて

1. 機械保全 (K110)

K110 機械保全

日時：令和元年10月26日(土)
(9:00～16:30)

会場：ボルファートとやま
富山市奥田新町8-1

受講料：~~¥15,120 (税込)~~
¥15,400 (10%税込)

「機械保全」の実技能力の向上を目指します。また、要点を1日でマスターします。

※業務委託により、「日本技能教育開発センター」主催の上記セミナーを会員企業価格にて受講できます。

カリキュラム&タイムスケジュール

※講義内容は国家検定に合わせて変更する場合があります。

時間	講義内容
<p>1級 9:10</p> <p>2級 9:20</p> <p>1・2級合同 クラスは 9:10 スタート</p>	<p>オリエンテーション (要素試験対策)</p> <p>機械保全科(機械系)実技試験講義概要 >>></p> <ol style="list-style-type: none"> 7種類の潤滑剤について粘度又はちよう度の判定をし、用途に適する潤滑剤を判定する。 速度・加重及び温度の条件から潤滑油を選定する。 軸受け損傷写真について、損傷現象、損傷原因及び対応措置を判定する。 歯車損傷写真について、損傷名称及び損傷現象・損傷原因を判定する。 排気ファン装置図及び振動測定結果表について、異常の原因等を判定する。 ある部品の破断面写真について、損傷内容を判定する。 工作機械の軸の寸法測定写真について、その測定結果による対応措置を判定する。 図面及び軸受け等の写真について、適切なものを判定する。
12:00	<p>昼食 (※昼食は、各自ご用意ください。飲食物の持ち込みが禁止されている会場もあります。)</p>
13:00	<ol style="list-style-type: none"> 部品の表面粗さについて、標準片との比較及び測定波形グラフを判定する。 火花試験の写真について、材質を判定する。 油圧回路図について、機器の名称、構造図及びトラブル現象の原因と対策を判定する。 空気圧回路図について、機器の名称、構造図及びトラブル現象の原因と対策を判定する。 密封装置の名称及び特徴・用途について、適切なものを判定する。 キー及びピン・歯車について、名称及び特徴について適切なものを判定する。 弁(バルブ)の写真・配管図について、弁の種類、特徴及び故障と原因等について判定する。
16:00	<p>終了 (※終了時間が30分程度遅くなる場合があります。)</p>

【注意】講義中の写真撮影及び録音等は、固くお断りします。